

英語を楽しく

No. 130
5, October

☆ 英語でだじやれ

どこがダジャレなのか考えてください。
場面設定 (マヨネーズ・冷蔵庫を擬人化した話です。)

冷蔵庫の中にマヨネーズがいます。このマヨネーズは、シャイな女の子。ある時、この家の坊やが、プリンを取り出した後、冷蔵庫のドアが、すこし開いたままになっていました。ダジャレはここから始まります。

The door of Refrigerator is open a little bit.
Refrigerator is sleeping without knowing that. So Miss Mayonnaise shouted
"Mr Refrigerator, please do close the door in a hurry."
"I'm dressing."

冷蔵庫のドアが少し開いています。
冷蔵庫はそれを知らずに寝ている。
それで、マヨネーズは 叫んだ。
「急いでドアを閉めてよ！」
「わたし、着換えているの！」

Oh,
sorry!



Close the door, please.
I'm dressing.

上の文のダジャレ もうすでにお気づきと思います。マヨネーズですから、I'm dressing (ドレッシング) と言ったわけですね。

☆ 「もったいない」 (Mottainai) の言葉は国際語

この「もったいない」という言葉の精神を広めたのは ノーベル平和賞を受賞者 Wangari Maathai さん。

2004年、アフリカ人の女性としてはじめてのノーベル平和賞を受賞。
彼女は1977年、ケニアで植林活動「グリーンベルト運動」を始め、アフリカ全土にその運動を広め、砂漠化の進むアフリカ大地に緑を回復させました。

Wangari Maathai さんは 次のように言われています。

- By
- ① reducing (減らすことで)
 - ② reusing (再利用することで)
 - ③ recycling (再生利用することで)
 - ④ repairing (修理することで)

資源を目一杯使うことが出来ること。

Wangari Maathai さんは 日本人の物を大切に使う精神に、感動させられ、この精神を世界の人々に広めようとされました。

Yoshi